

2010年度

科目名	ゼミナール I				
担当教員	農野 寛治				
配当	教福3		コード	33650	
開期	通年	講時	水曜日3限	単位数	4
授業テーマ	考える・まとめる・表現する。				
目的と概要	ゼミナールの初期は、「考える・まとめる・表現する」というテーマに従って、設問に迫っていく体験をする。さらに、ゼミ生で討議をしながらひとつの問題を抽出し、分担して研究をする。さらに全員で報告書の作成を行う。後半は、各自で研究テーマを設定し、基本文献の検索とリストアップまで取り組む。				
成績評価法	ゼミナールへの参加態度や意欲、課題等への取り組みなど、学生自身の自己評価も参考に総合的に評価する。				
テキスト	特に指定しない。				
参考書	必要な資料、文献は、ゼミ生とともに相談しながら入手する。				
履修に当たっての注意・助言	ますます多忙になる3回生の時期ですが、自己の進路も見極めながら、何事にも意欲的に取り組むゼミ集団を形成したいと考えています。				
講義計画					
1) オリエンテーション・気づきと問題意識 2) テーマを切り取る (1) ・考えるプロセス 3) テーマを切り取る (2) ・資料の検索 4) 表現する (1) ・話すということ 5) 表現する (2) ・レジュメの作成 6) 表現する (3) ・作文と論文 7) 表現する (4) ・論述 8) 取り上げた問題の論述と発表 I 9) 取り上げた問題の論述と発表 II 10) 取り上げた問題の論述と発表 III 11) 取り上げた問題の論述と発表 IV 12) 取り上げた問題の論述と発表 V 13) 取り上げた問題の論述と発表 VI 14) 取り上げた問題の論述と発表 VII 15) 前半の総括 16) 討議と編集・報告書の作成 I 17) 討議と編集・報告書の作成 II 18) 討議と編集・報告書の作成 III 19) 討議と編集・報告書の作成 IV 20) 研究テーマの設定 I 21) 研究テーマの設定 II 22) 研究テーマの設定 III 23) 研究テーマの設定 IV 24) 研究テーマの構成 V 25) 研究テーマの構成 VI 26) 文献検索とリストアップ I 27) 文献検索とリストアップ II 28) 文献検索とリストアップ III 29) 総括と自己評価 I 30) 総括と自己評価 II					